



2020 東京オリンピック・パラリンピックの選手村施設建設に提供する島根県産木材の出発式

2019.8.5 更新

8月5日（月）、東京オリンピック・パラリンピック選手村の施設建設に提供する県産木材の出発式を行いました。

提供する木材は、昭和46年に大田市三瓶山北の原で開催された第2回全国植樹祭で植えられたクロマツと飯南町のスギを県内の工場で製材品や合板に加工したもの。知事は「来年島根県開催の第71回全国植樹祭に向けて、『伐って、使って、植えて、育てる』循環型林業のPRにつなげたい」と話しました。

<当日の様子>

